

2009年3月期 第1四半期決算 説明資料

ブラザー工業株式会社
2008年8月1日

この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関わるさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。

1. 連結決算概要

<2009年3月期 第1四半期実績>



単位: 億円

	2009/3 1Q実績	2008/3 1Q実績	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	1,261	1,374	△ 113	△8.2% (△2.3%)
営業利益	92	120	△ 28	△23.4%
営業利益率	7.3%	8.7%	△1.4%	
営業外損益	4	△ 21	25	
経常利益	96	99	△ 3	△2.7%
特別損益	△ 3	3	△ 6	
法人税他	29	42	△ 13	
四半期純利益	65	60	4	7.1%

単位: 円

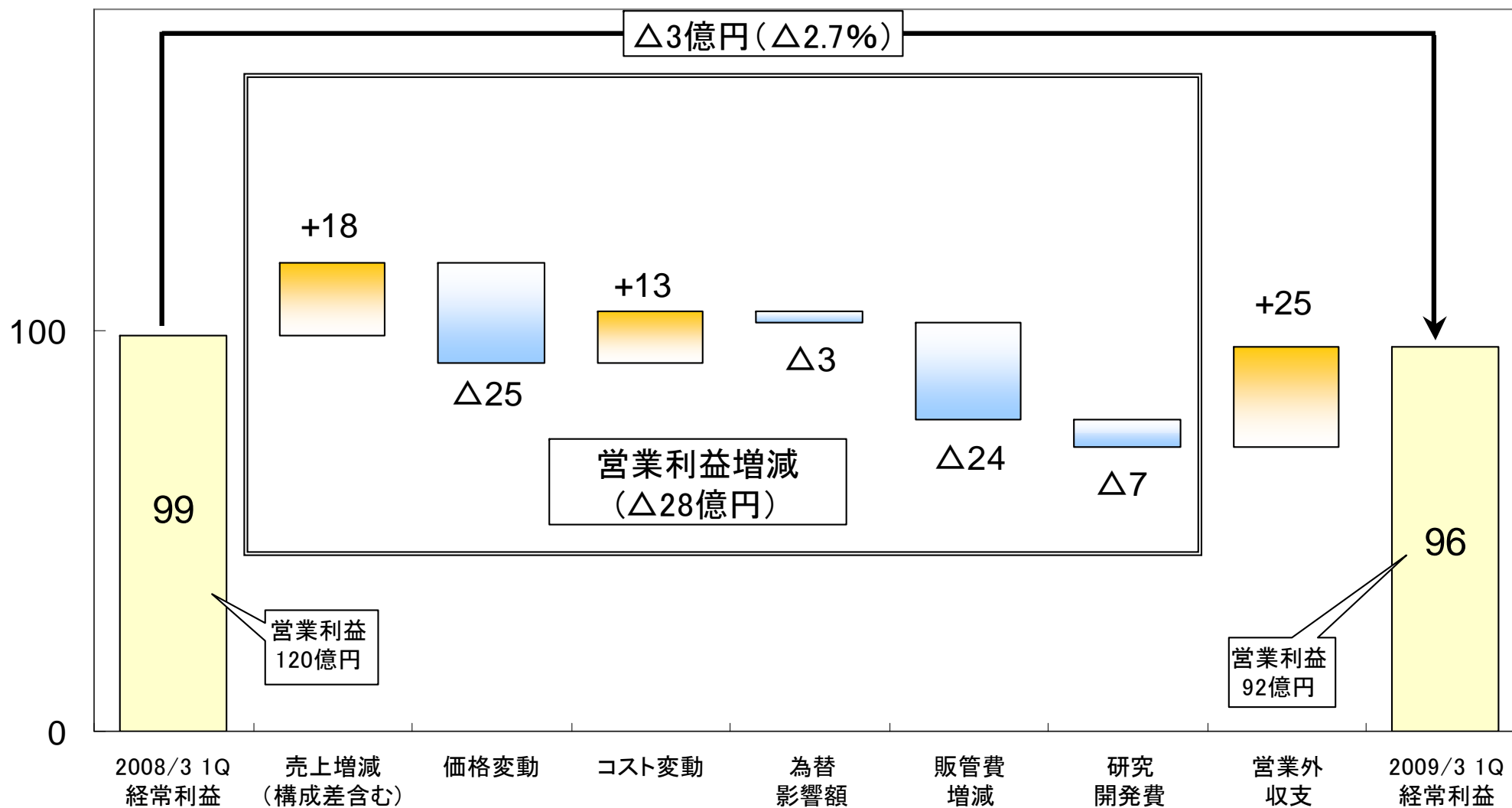
換算レート	USD	104.13	120.70	△ 16.57
	EUR	163.13	162.33	0.80

- 売上高は、為替の換算影響と工業用ミシンの不振、事業譲渡などにより減収
- 営業利益は、主に工業用マシンにおいて減益
- 当期純利益は、営業外為替差損の減少と法人税等の減少により増益

2. 経常利益増減要因

<2009年3月期 第1四半期実績>

単位: 億円



3-1. プリンティング&ソリューションズ事業

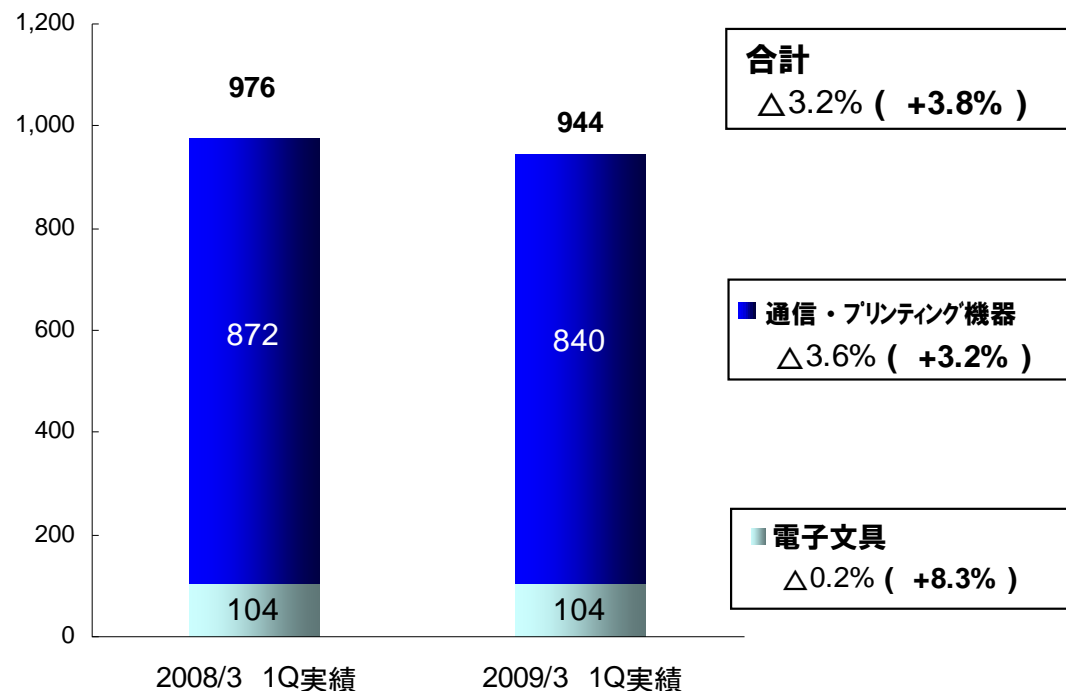
売上高・営業利益

<2009年3月期 第1四半期実績>



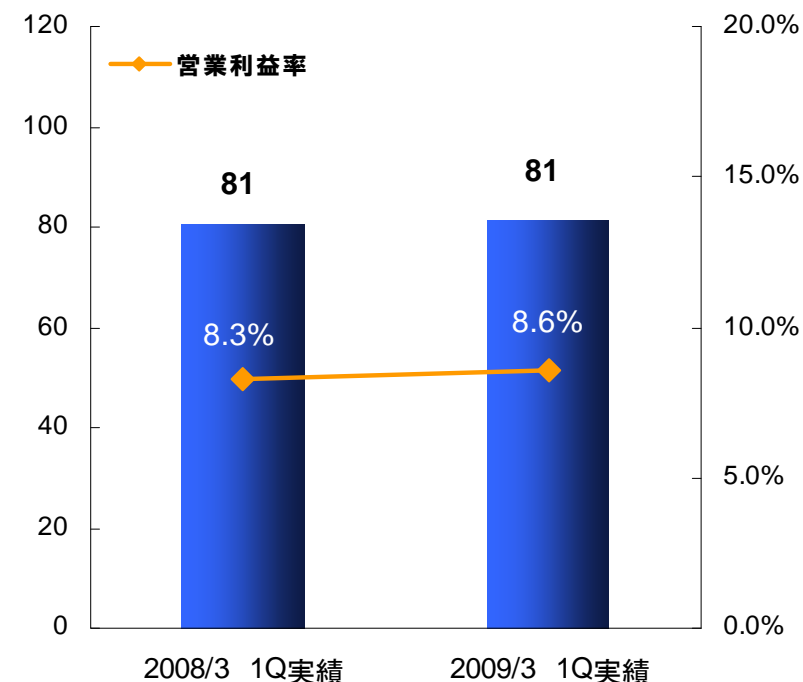
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



通信・プリンティング機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 1Q実績	2009/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	310	297	△ 4.4% (+9.3%)
欧州	378	366	△ 3.0% (△0.5%)
アジア他	97	97	+0.9% (+8.7%)
日本	87	80	△ 8.2% (△8.2%)

電子文具

地域別売上高内訳(億円)

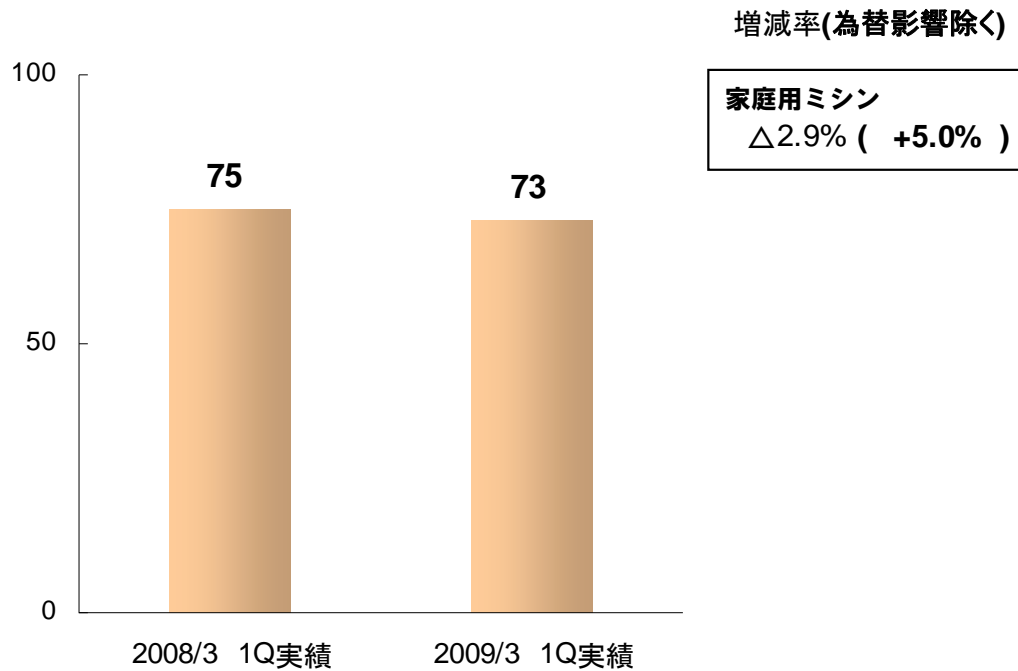
	2008/3 1Q実績	2009/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	56	53	△5.9% (+7.5%)
欧州	33	36	+11.0% (+13.5%)
アジア他	7	8	+9.5% (+16.6%)
日本	8	7	△15.3% (△15.3%)

- 通信・プリンティング機器は、レーザー・インクジェット事業が現地通貨ベースで増収
- 営業利益は、研究開発費を含む販管費の増加があるものの、売上増と構成差により前年並み

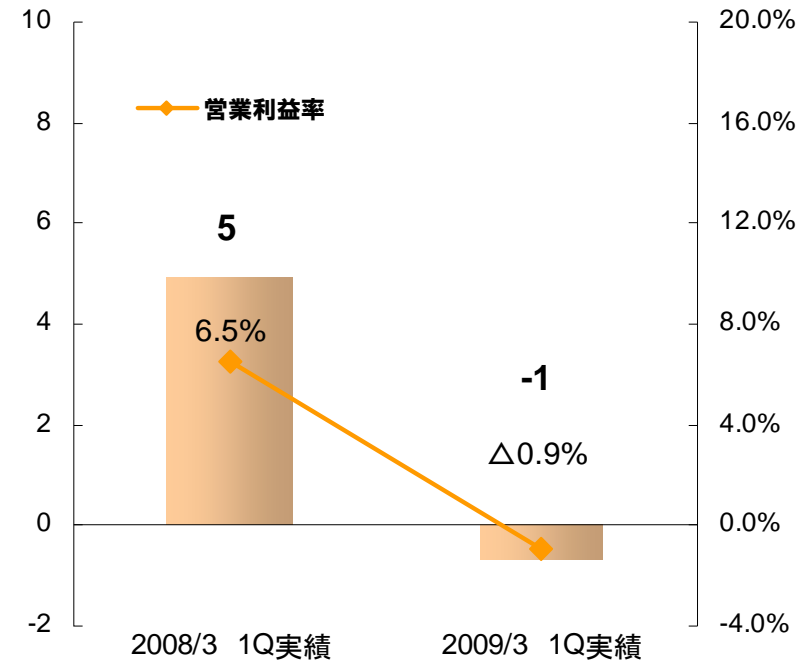
3-2. パーソナル&ホーム事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 第1四半期実績>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



家庭用マシン 地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 1Q実績	2009/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	31	28	△10.7% (+1.3%)
欧州	20	21	+5.6% (+14.6%)
アジア他	6	7	+12.3% (+19.6%)
日本	17	17	△4.6% (△4.6%)

➤ 売上高は低級機を中心に増加したものの、中・高級機の減少による売上構成の変動と販管費の増加により減益

3-3. マシナリー&ソリューション事業

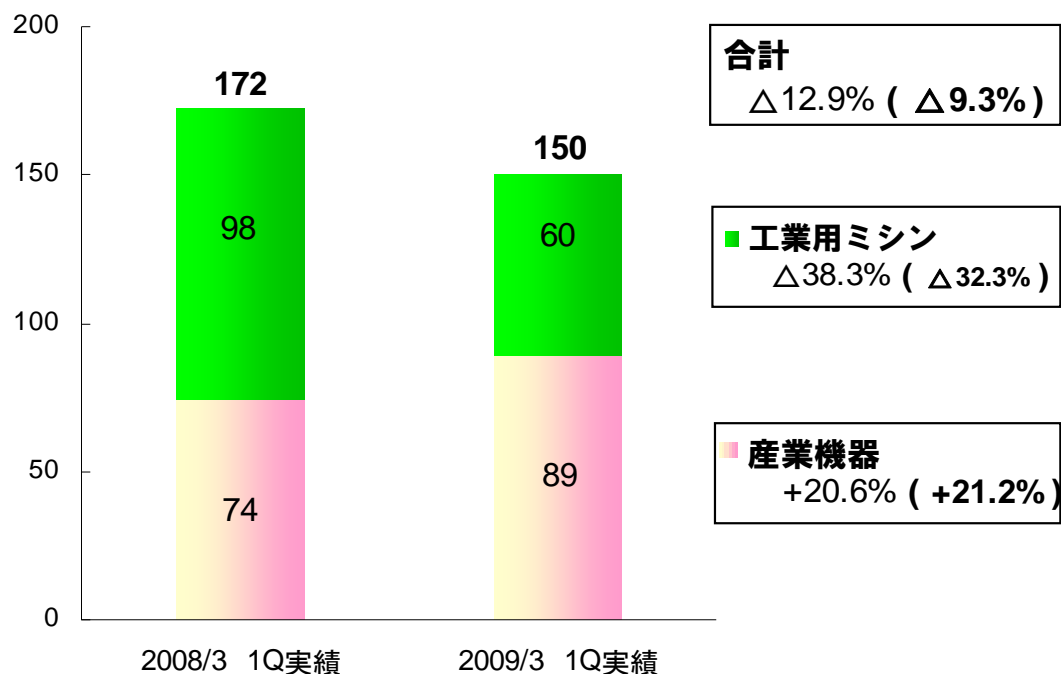
売上高・営業利益

<2009年3月期 第1四半期実績>



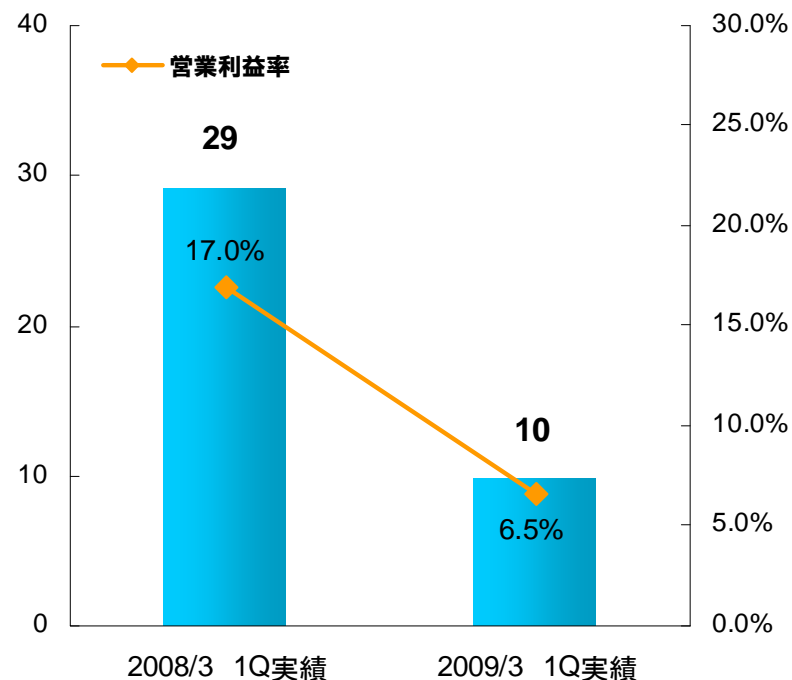
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



工業用マシン

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 1Q実績	2009/3 1Q実績	増減率(為替影響除く)
米州	18	13	△28.6% (△18.0%)
欧州	12	9	△22.6% (△22.9%)
アジア他	58	33	△43.4% (△36.6%)
日本	9	5	△45.4% (△45.4%)

産業機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 1Q実績	2009/3 1Q実績	増減率
米州	3	7	+141.6%
欧州	9	6	△28.1%
アジア他	45	62	+38.6%
日本	18	15	△18.5%

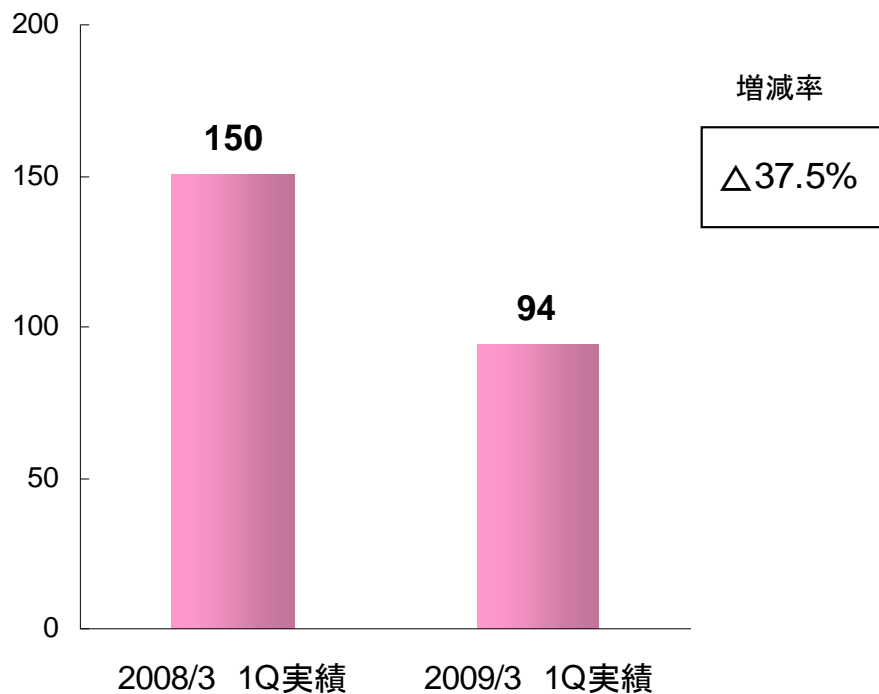
- 売上高は産業機器が好調に推移したものの、工業用マシンで大幅な減収
- 営業利益は工業用マシンの減収の影響により大幅な減益

※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

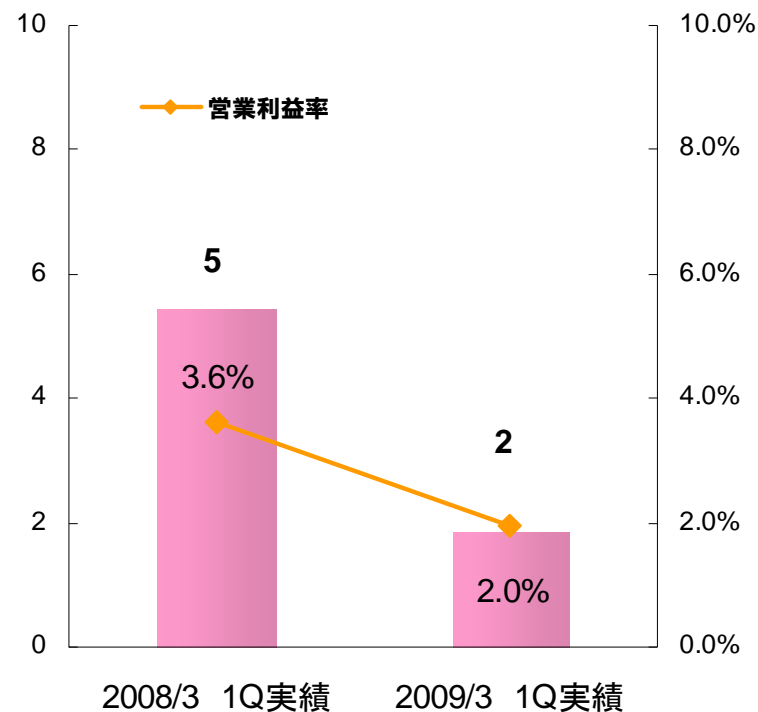
3-4. その他事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 第1四半期実績>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

- PC等販売子会社譲渡などの影響により減収
- 売上の減少により減益

4-1. 連結業績予想の修正 <2009年3月期 通期予想>

単位: 億円

	2009/3 予想	2009/3 予想 (4/25発表)	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	5,700	5,700	0	- (Δ2.0%)
営業利益	450	450	0	-
営業利益率	7.9%	7.9%	0.0%	
営業外損益	Δ 30	Δ 10	Δ 20	
経常利益	420	440	Δ 20	Δ4.5%
特別損益	Δ 5	Δ 5	0	
法人税他	140	150	Δ 10	
当期純利益	275	285	Δ 10	Δ3.5%

単位: 円

換算レート	USD	101.27	100.00	1.27
	EUR	160.96	155.00	5.96

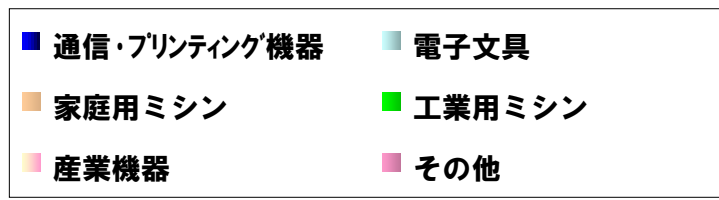
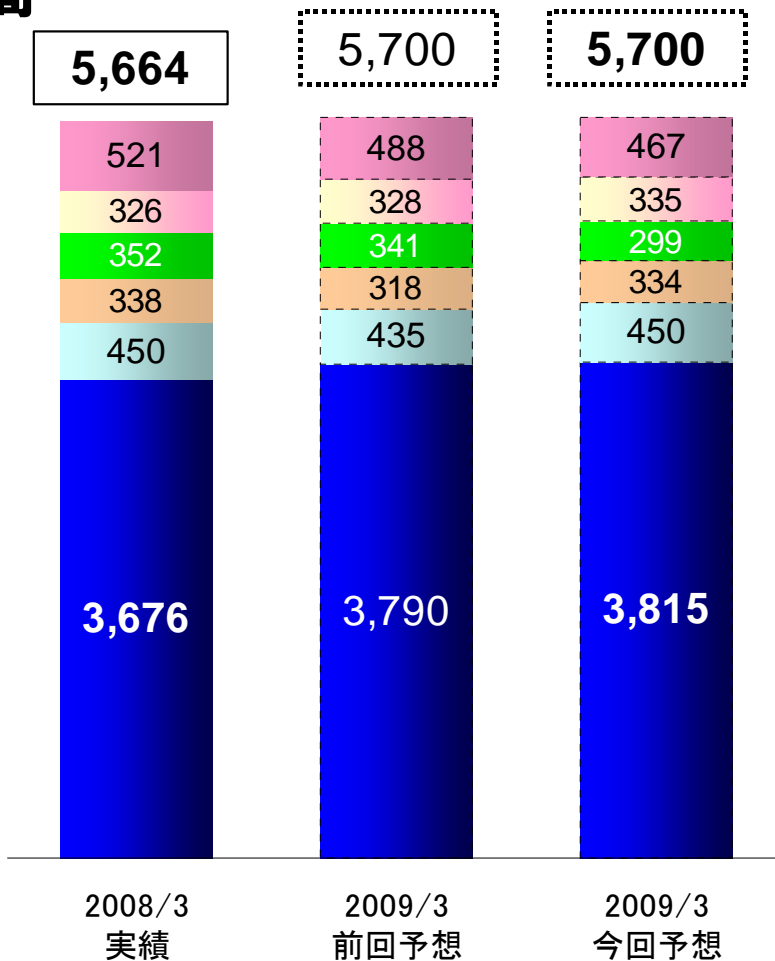
※第2四半期以降想定レート
USD 100.00 EUR 160.00

- 売上は主に工業用ミシンの予想を引下げる一方、為替のプラス影響により前回予想から変更なし
- 原材料の高騰などのコストアップ要因や工業用ミシンの減益を見込む一方、為替のプラス影響により営業利益は前回予想から変更なし
- 経常利益と当期純利益は、為替見直しによる営業外の為替差損増加により、前回予想から減少

4-2. 連結業績予想の修正 セグメント別

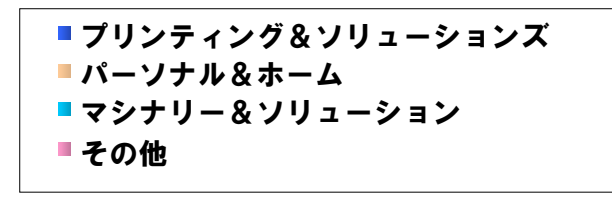
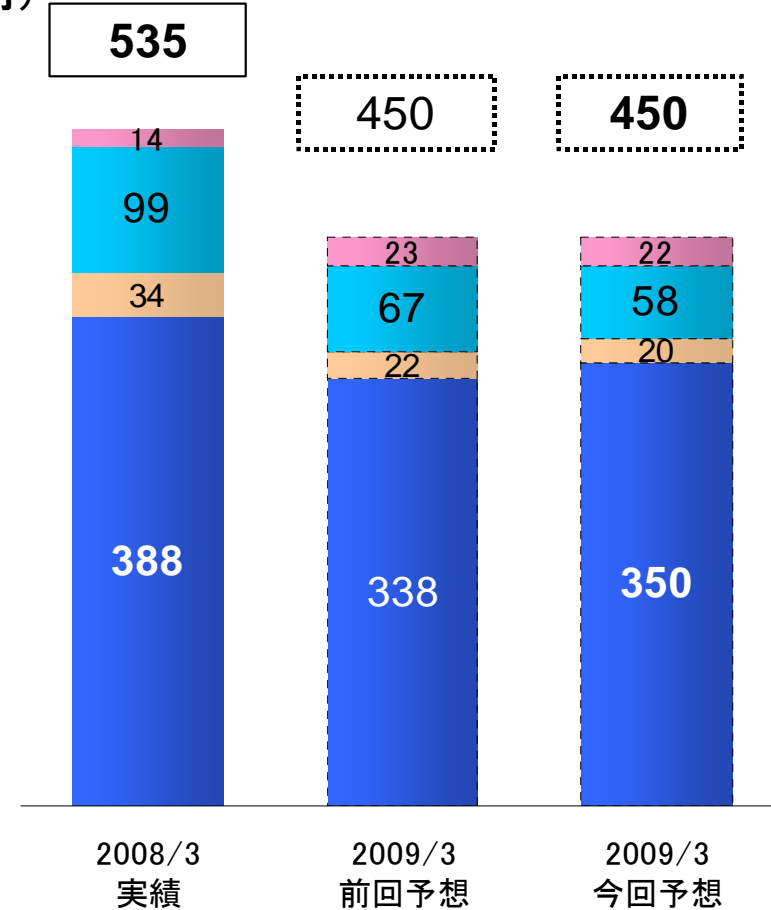
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



5. 連結業績予想

<2009年3月期 通期予想>

単位: 億円

	2009/3 予想	2008/3 実績	増減額	増減率 ()は為替影響を 除いた増減率
売上高	5,700	5,664	36	0.6% (6.8%)
営業利益	450	535	△ 85	△ 15.9%
営業利益率	7.9%	9.4%	△ 1.6%	
営業外損益	△ 30	△ 70	40	
経常利益	420	465	△ 45	△ 9.7%
特別損益	△ 5	△ 3	△ 2	
法人税他	140	192	△ 52	
当期純利益	275	271	4	1.4%

単位: 円

換算レート	USD	101.27	114.13	△ 12.86
	EUR	160.96	161.88	△ 0.92

- 売上高は、為替のマイナス影響があるものの、通信・プリンティング機器の増加により増収を見込む
- 営業利益は、原材料の高騰などのコストアップ要因や、研究開発費と償却費の増加などにより減益を見込む
- 当期純利益は、営業外の為替差損と法人税等の減少により前年並みを見込む

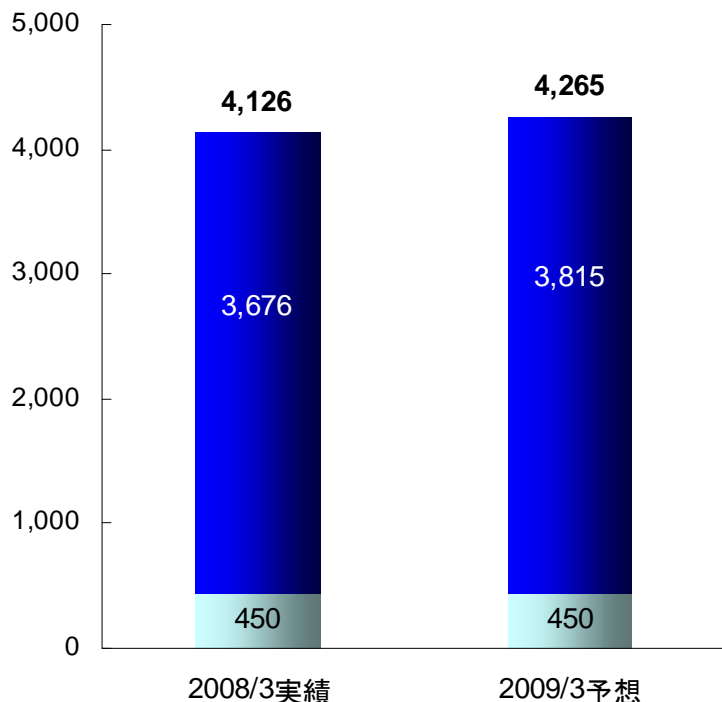
5-1. プリンティング&ソリューションズ事業

売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高

(億円)



増減率(為替影響除く)

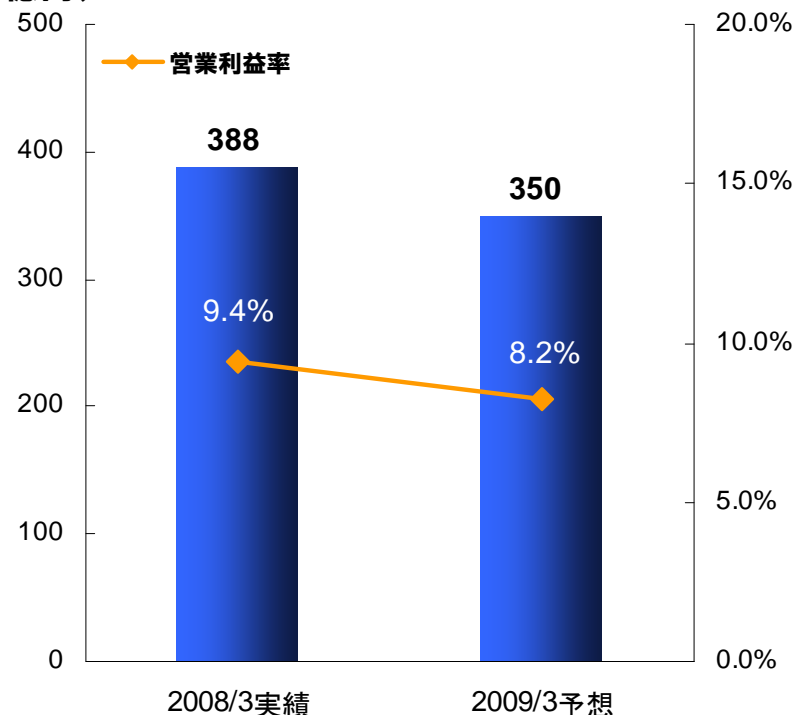
合計
+3.4% (+10.4%)

■ 通信・プリンティング機器
+3.8% (+10.7%)

■ 電子文具
+0.1% (+7.8%)

営業利益

(億円)



通信・プリンティング機器

地域別売上高内訳(億円)

電子文具

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3 実績	2009/3 予想	増減率(為替影響除く)
米州	1,291	1,284	△ 0.6% (+12.8%)
欧州	1,650	1,721	+4.3% (+7.2%)
アジア他	376	425	+13.1% (+22.3%)
日本	359	385	+7.2% (+7.2%)

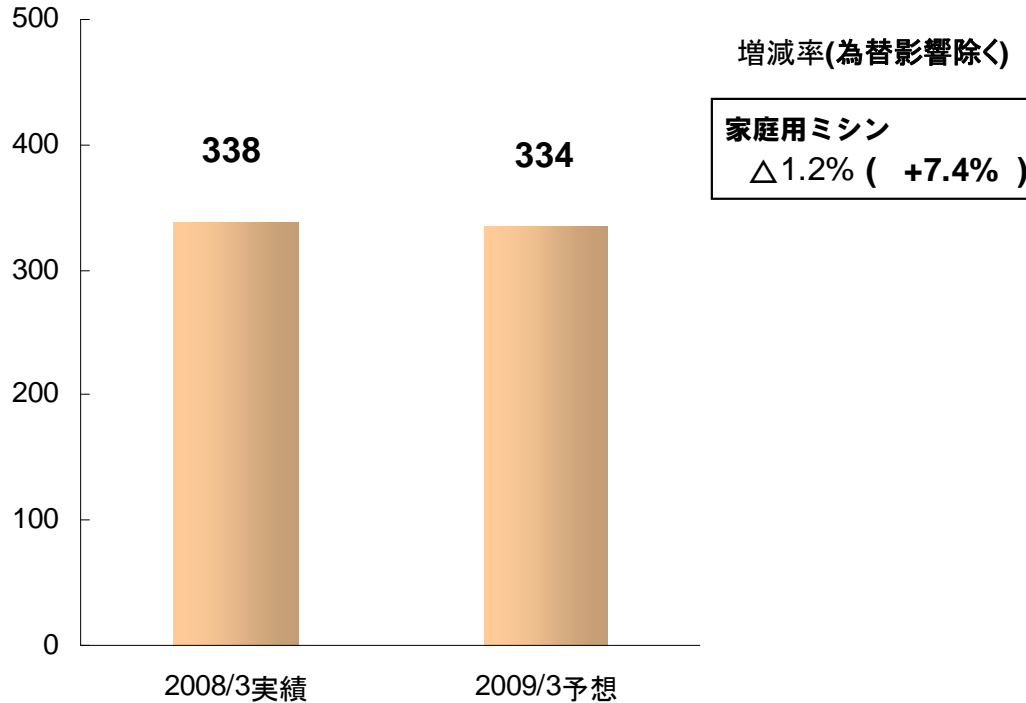
	2008/3 実績	2009/3 予想	増減率(為替影響除く)
米州	233	224	△ 3.7% (+8.6%)
欧州	148	155	+4.9% (+7.3%)
アジア他	34	35	+1.5% (+9.2%)
日本	35	36	+3.3% (+3.3%)

- 通信・プリンティング機器はレーザー・インクジェット事業が現地通貨ベースで増収となる見込み
- 原材料の高騰などのコストアップ要因や、研究開発費と償却費の増加などにより減益となる見込み

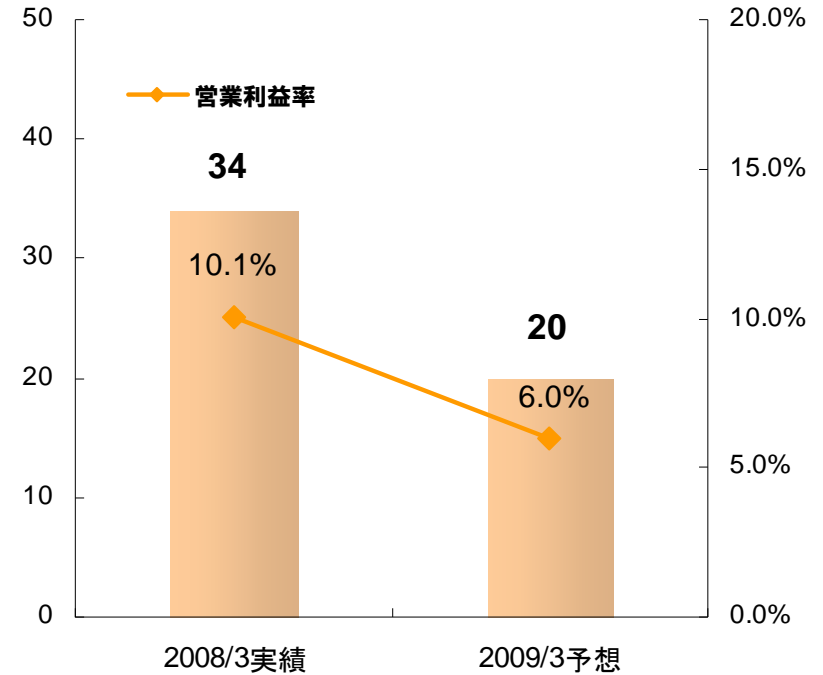
5-2. パーソナル&ホーム事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



家庭用マシン 地域別売上高内訳 (億円)

	2008/3 実績	2009/3 予想	増減率(為替影響除く)
米州	153	150	△2.1% (+11.5%)
欧州	94	91	△3.3% (+2.9%)
アジア他	27	27	△1.2% (+6.6%)
日本	63	66	+4.4% (+4.4%)

➤ 低級機の増加による現地通貨ベースの売上増はあるものの、中・高級機の減少による売上構成の変動と販管費の増加により減益

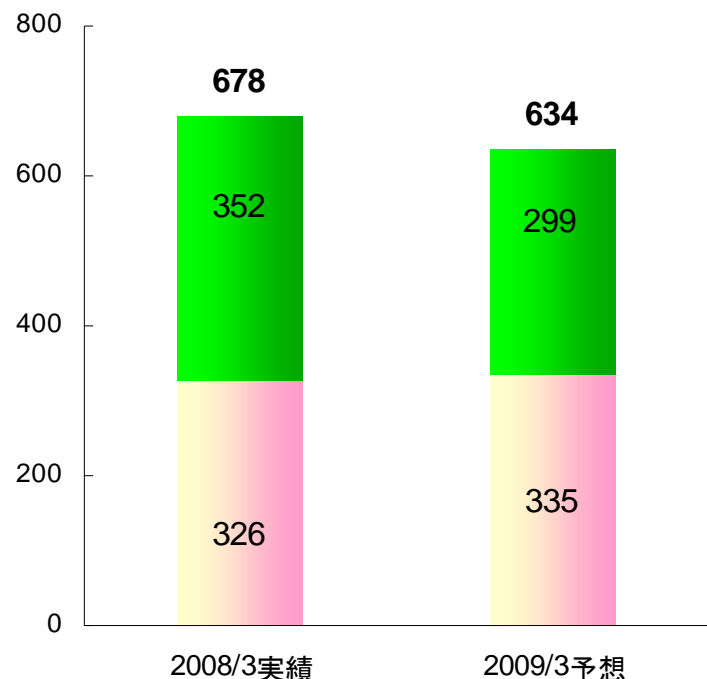
5-3. マシナリー&ソリューション事業

売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高

(億円)

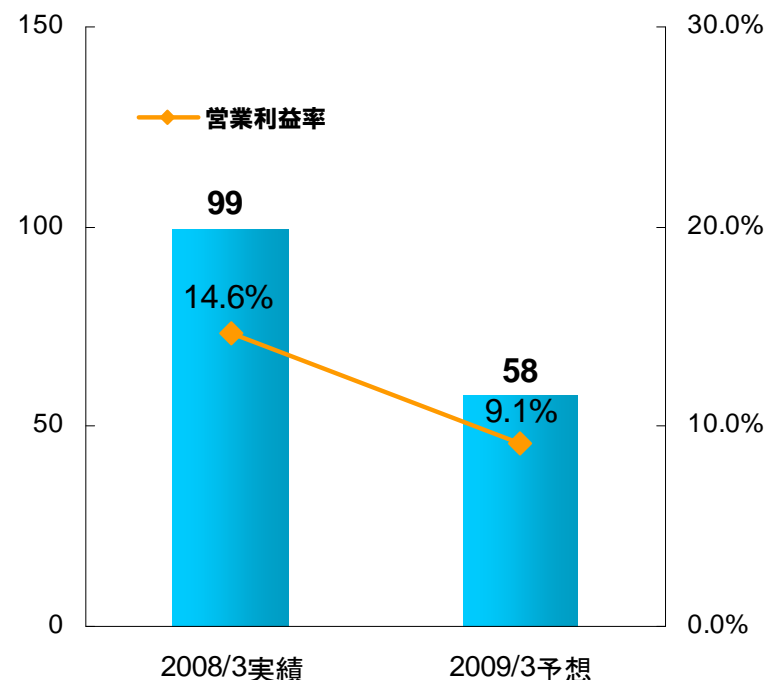


増減率(為替影響除く)

合計	△6.5% (△2.7%)
■ 工業用マシン	△15.2% (△8.2%)
■ 産業機器	+2.8% (+3.3%)

営業利益

(億円)



工業用マシン

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3実績	2009/3予想	増減率(為替影響除く)
米州	64	57	△11.6% (△0.0%)
欧州	45	39	△13.9% (△13.3%)
アジア他	205	180	△12.1% (△4.0%)
日本	38	23	△39.1% (△39.1%)

産業機器

地域別売上高内訳(億円)

	2008/3実績	2009/3予想	増減率
米州	14	20	+38.1%
欧州	26	25	△5.2%
アジア他	215	227	+5.6%
日本	71	64	△10.0%

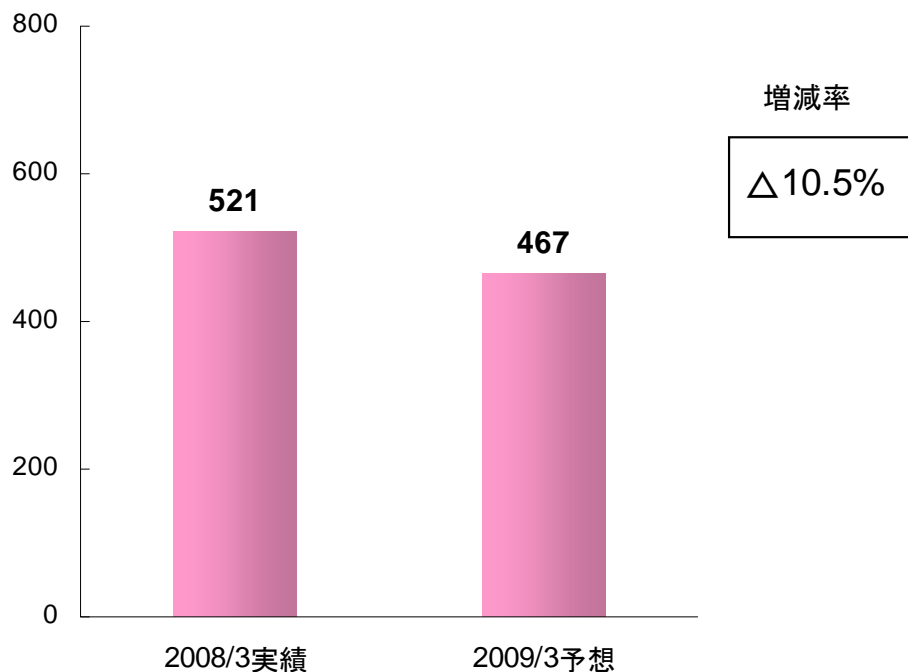
- 産業機器で堅調な推移が見込まれるものの、工業用マシンが減収となる見込み
- 工業用マシンの減収と為替のマイナス影響により、大幅な減益となる見込み

※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

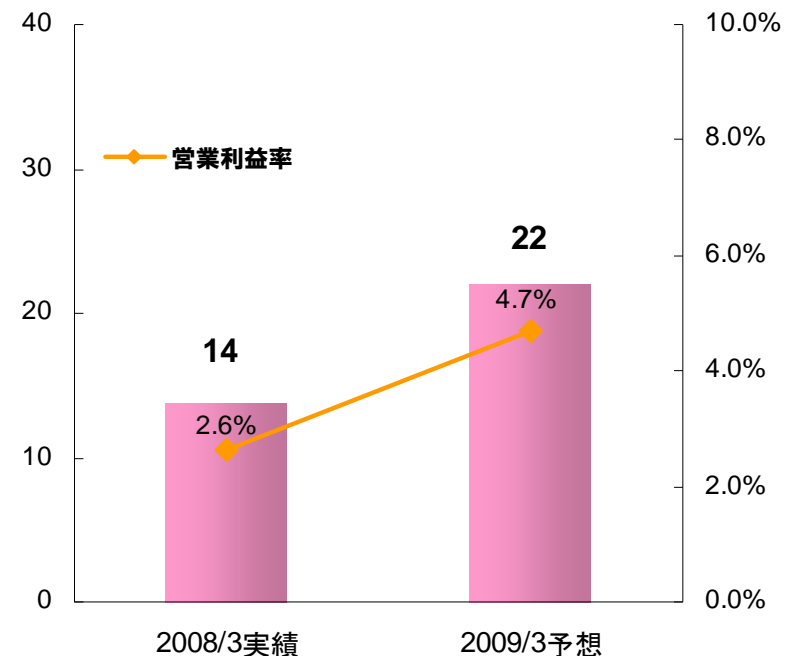
5-4. その他事業 売上高・営業利益

<2009年3月期 通期予想>

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

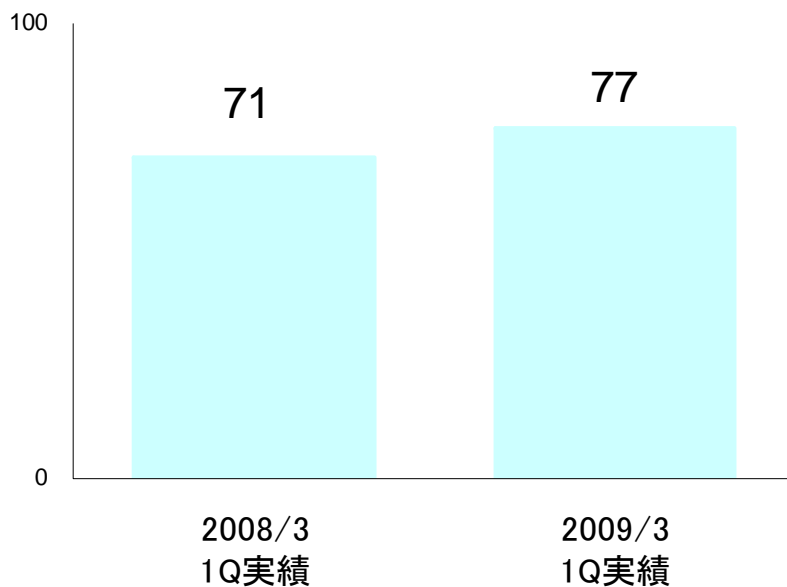


- PC等販売子会社の譲渡などの影響により減収を見込む
- 通信カラオケ・コンテンツ事業で収益の改善を見込む

※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

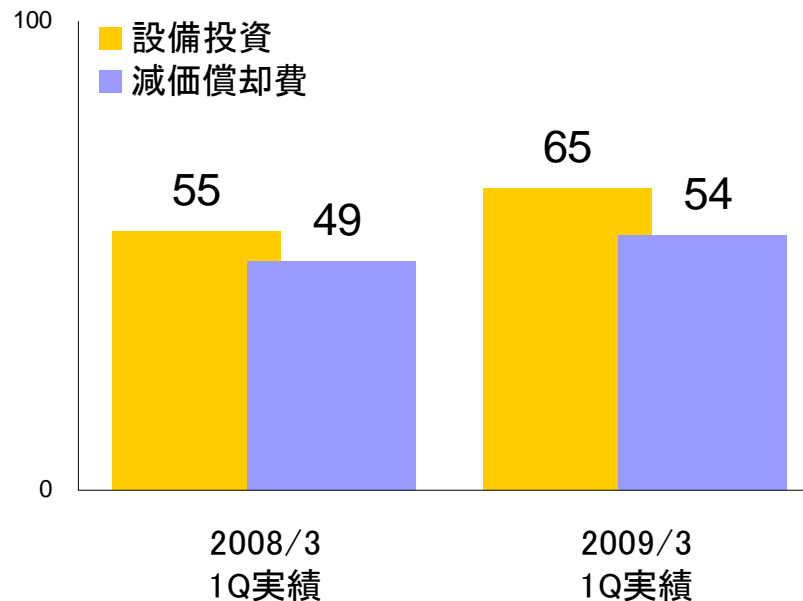
研究開発費

(億円)



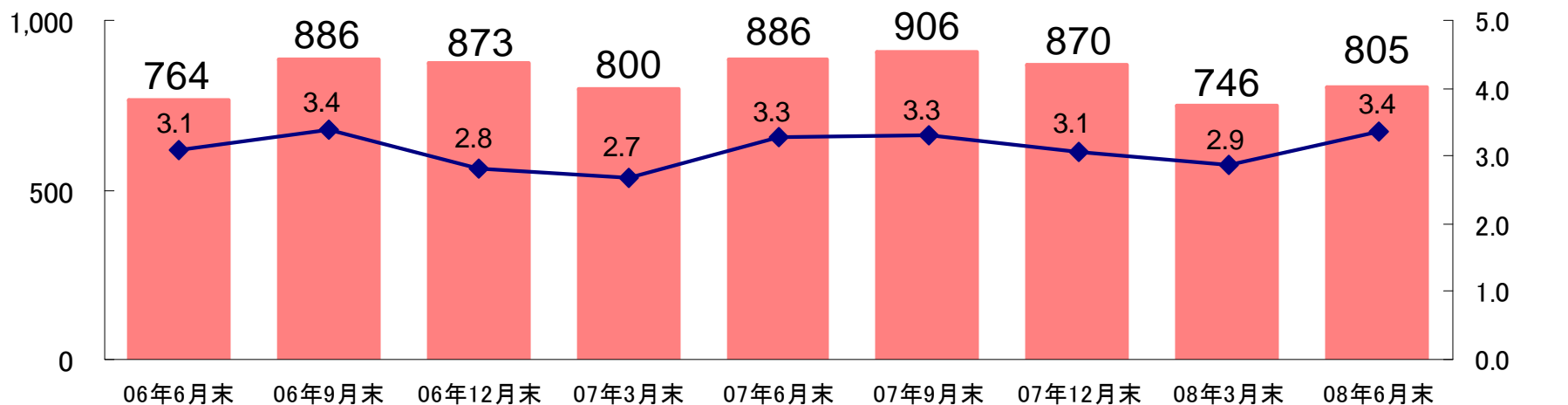
設備投資・減価償却費

(億円)



棚卸資産

(億円)



※棚卸資産回転月数=棚卸資産÷(1ヶ月平均売上原価)

brother
at your side

